

件名	第2回各種団体懇談会_開会・市長あいさつ	頁	1/2
日時	平成22年3月13日(土)	場所	サニープレイス座間 3階

1. 開会【企画財政部次長による開会】

ただ今から、次期総合計画策定及び都市計画マスタープランの改定にかかります第2回各種団体懇談会を開催いたします。本日は大変お忙しい中、貴重な時間を割いてお越しいただき、誠にありがとうございます。司会進行を務めさせていただくのは、企画財政部次長兼財政課長の佐藤と申します。よろしくお願いいたします。

現在、座間市においては、将来あるべき姿としまして、計画期間を20年間とした第三次座間市総合計画が平成3年に策定されました。平成22年度をもって計画が終了いたします。そのため、平成23年度から10年後を見据えました新たな総合計画を策定するにあたり、昨年10月に第1回地域別懇談会を開催いたしました。その後、団体別懇談会、さらには、市民の公募によります、まちづくり討議会などを開催させていただき、皆様の中から貴重なご意見等いただくなかで、この度（仮称）第四次座間市総合計画基本構想の素案がまとまり、あわせて総合計画と密接に関係する都市計画マスタープランの改定に向けた中間報告をさせていただくために、今回第2回各種団体懇談会を開催させていただきました。

本日の進行といたしましては、まず遠藤座間市長よりご挨拶を申し上げた後に、担当より、（仮称）第四次座間市総合計画基本構想の素案及び都市計画マスタープラン改定に向けた中間報告の概要を説明させていただきます。その後、皆さん方から質疑をいただいたあとに、最後に座間市長にまとめをお願いしたいと思っております。

なお、今回説明を申し上げる（仮称）第四次座間市総合計画基本構想素案につきましては、市のホームページ並びに政策課、市の窓口であります市民情報コーナー、さらには各出張所、コミュニティセンター、各3館の公民館にて配置いたしますので、よろしくお願いいたします。なおパブリックコメントにつきましては、4月1日から1ヶ月間の期間を設けさせていただきます。皆さんの中からご意見ご要望を募集する予定です。なお内容についてのご意見ご要望等につきましては、ファックス、メール、郵送等々において受付を予定しております。

また、都市計画マスタープランの改定につきましては、全体構想及び地域別構想について、8月から9月の下旬にかけて地域別懇談会を開催し、説明する予定としており、その中で市民の皆様方からご意見、ご要望をお聞きすることとしておりますので、あわせてよろしくお願いいたします。それでは、遠藤座間市長よりご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいたします。

2. あいさつ【市長によるあいさつ】

皆さんこんにちは。本日は私どものこの（仮称）第四次総合計画の基本構想素案ができたということで、説明を申し上げるためのこの機会にお集まりいただきましたこと、感謝を申し上げます。

次期総合計画については昨年の4月、平成21年度のスタートと同時に、構想についての取りまとめの作業を始めさせていただきました。この各種団体懇談会についても、昨年の9月に実施させていただき、それから半年の時間が経過したわけでございますけれども、当初4月のまちづくりシンポジウムの開催から子ども議会の開催、そして皆さんとの団体

件名	第2回各種団体懇談会_開会・市長あいさつ		頁	2/2
日時	平成22年3月13日(土)	場所	サニープレイス座間 3階	

別懇談会、さらには地域別懇談会、そしてその間にまちづくりフォーラム、さらには無作為抽出による市民の皆さんによる市民まちづくり討議会の開催、そして全世帯を対象とした一言メッセージ、といったものをお願いし、そうしたなかから多種多様なご意見、お考え、ご指摘を沢山頂戴いたしました。そうした皆様から頂戴したご意見、ご要望、そしてご指摘についても、十分に整理、精査をさせていただき、この基本構想の中に取り込ませていただく作業を行なってまいりました。

本日ここに基本構想の素案、概要ということで、これから担当よりご説明いたしますが、53の施策を定義させていただき、その中で本日は10年後の目指す姿、重点施策に絞って記述したものを説明申し上げます。この素案自体は本日概要としてお示ししますが、さらに中身について掘り下げたものについては、先ほど財政課長が申し上げたとおり、新年度4月1日に入ったところで公開をさせていただき、これについて広くご意見を頂戴するため、パブリックコメントという手法を使用させていただきます。本日概要について話を聞いていただき、さらにこの基本構想について4月1日以降にお示しするものをお読みいただき、改めてパブリックコメントとしてご意見を頂戴できれば、というふうに思います。この基本構想に従い、後ほど担当課長からご説明申し上げますけれども、これを具体的な施策として実行していくための実施計画、さらには戦略プロジェクトといった形で、こうした基本的な構想にしたがって施策を実行していく予定となっております。そして次期総合計画の策定の当初にも申し上げましたが、変化の早い日進月歩どころか秒進分歩といったようにめまぐるしく社会が変化する中で、実施計画については計画期間を4年とし、2年ごとのローリングも当然基本構想に盛り込んでおりますし、実態に即した、そして理にかなった計画づくりに取り組んでまいりたいと。本日は限られた時間でございます。これから逐次この素案の概要についてのご説明を申し上げますので、どうか聞いていただき、総括的な部分でのお尋ね等をお受けしたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。